

報告第2号

令和5年度 公益社団法人 草津市シルバー人材センター 事業計画

1 基本方針

我が国においては、人口減少、少子高齢化が進展している中で、誰もがいくつになっても活躍できる社会の実現が求められています。

さて、我が国の経済は、コロナ禍からの社会活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いていますが、物価上昇や供給面での制約、海外における感染拡大の影響など、まだまだ予断を許さない状況です。

こうした中、令和3年に高年齢者等の雇用に関する改正法の施行により70歳までの就業機会の確保が企業の努力義務となり、また、令和5年10月に消費税にかかる適格請求書等保存方式（インボイス制度）が導入される予定であるなど、シルバー人材センターを取り巻く環境は、ますます厳しいものとなることが想定されます。

当センターは、こうした諸課題の影響を十分見極め、必要な対応策を的確に講じながら、「自主・自立、共働・共助」の理念の下、地域の高齢者の生きがい・社会参加を推進し、活力あふれる地域社会づくりに貢献して参ります。

2 重点項目

(1) 会員拡大といきがいの充実

地域の期待に応えるためには、会員の確保・拡大が大前提であることから、会員拡大委員会を中心に、会員と役職員が一体となり会員拡充に取り組みます。また、会員間の交流など就業以外の魅力度アップに努めます。

- ① 草津駅前の「草津市立市民総合交流センター（キラリエ草津）」での説明会を定期的を開催し、入会申込者の利便性を高めます。【新規】
- ② 草津市役所の電子看板への広告出稿や新聞折込チラシ、その他、様々な媒体・機会を捉えてPRを行い、知名度アップに取り組みます。【継続】
- ③ 女性限定の入会説明会の開催や女性をターゲットに据えた宣伝活動等を行い、女性会員の獲得に努めます。【継続】
- ④ 会員が様々な優待を受けられるシルバーフレンドリーショップ制度の取扱を始めます。【新規】

(2) 就業開拓と拡大

会員のニーズと我が国の社会状況に即した就業を念頭に、就業開拓委員会を中心に新たな職種の開拓や独自事業の創造を目指します。

- ① 従来のシルバー人材センターのイメージを脱却し、新たな職種を開拓すべく、様々な機会を捉えて効果的な広告宣伝を実施します。【継続】

- ② 事業所や官公庁等に対し、会員から就業希望の高い事務系作業の受注を要請します。【継続】
- ③ 会員による独自事業提案制度を推進します。【継続】

(3) 安全就業の推進

「安全は全てに優先する」ことは全ての職種に通ずる基本であり、安全就業適正委員会を中核に安全意識と安全対策双方の取り組みを進めます。とりわけ、事故発生の傾向に即した対策に努めます。

- ① 事故の発生頻度が高い職域への安全パトロールの強化と、職域独自の研修の実施に取り組みます。【継続】
- ② 定時総会に併せて「安全大会」を開催し、就業会員の安全意識の普及啓発に努めます。【継続】
- ③ 会員の平均年齢が75歳に迫っているなか、健康課題をテーマにした研修会を開催し、安全就業の前提となる健康維持を支援します。【継続】

(4) 運営体制の充実強化・効率化

事業運営委員会を中心に、自主的、主体的、かつ持続可能な事業運営となるよう組織体制を確立するとともに、コンプライアンスの遵守と効率的な事務執行に努めます。

- ① 令和5年10月のインボイス制度導入に向けて、将来を見通しながら十分に準備を行い、適切かつ円滑に対応します。【新規】
- ② スマホ教室を開催し、会員のデジタルリテラシーの向上を図るとともに会員向けショートメールの利用を推進します。また、業務の効率化のためにさらなるDX化の検討を進めます。【拡大】
- ③ 就業内容を吟味して、シルバー派遣制度を適切に運用するとともに、請負についても、今後成立が予想されるフリーランス新法の動向を注視し、適切に対応できるように情報収集に努めます。【継続】

3 事業実施計画

(1) 会議関係

- ・ 定時総会（5月）
- ・ 理事会（4月、7月、9月、12月、3月 その他必要に応じ開催）
- ・ 各地域班会議（2月 その他必要に応じ開催）
- ・ 役員（理事・監事）、地域班長合同会議（必要に応じ開催）
- ・ 理事・監事候補者選考委員会（必要に応じ開催）
- ・ 広報編集委員会（年4回程度）
- ・ 安全就業適正委員会（年4回程度）
- ・ 就業開拓委員会（年4回程度）
- ・ 会員拡大委員会（年4回程度）

- ・事業運営委員会（年4回程度）
- ・職群班会議（植木剪定班、機械刈除草班 随時）

(2) 事業関係

- ・入会説明会開催（毎月 第1火曜日 フェリエ南草津、
第2火曜日 キラリエ草津）
※シルバー事務局では、随時入会説明会開催
- ・就業情報紙発行（随時）
- ・シルバー環境美化週間清掃活動（10月第3週）
- ・各地域班ボランティア活動（随時）
- ・各地域のふれあいまつり、みなくさまつり、リサイクルフェア等との連携（10月～11月）
- ・会報「ふれあい」発行（8月、1月）
- ・「安全大会」開催（定時総会終了後）
- ・安全就業適正委員会会報「お元気ですか」発行（年3回程度）
- ・安全パトロール実施（年10か所程度）

(3) 講習会関係

- ・草刈払い機実技、植木剪定実技、交通安全、健康、人権啓発、スマホ活用等（随時）

4 令和5年度の数値目標

- (1) 会員数 705人
- (2) 会員の満足度（加入してよかったと思う会員の割合） 65%
- (3) 契約額

受託事業	185,400千円
派遣事業	64,600千円
- (4) 未就業会員数 47人（プラチナ除く会員数の7%）
- (5) 事故発生件数 0（ゼロ）件